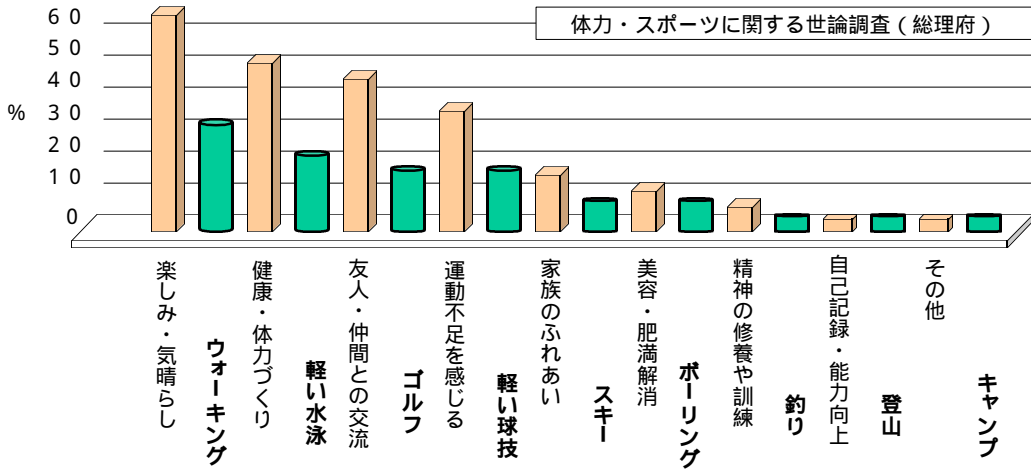


スキースポーツの社会的特性

2000年11月5日
(財)神奈川県スキー連盟

1. スポーツを行う理由



3. 自己実現・自己創造に最適なスポーツ

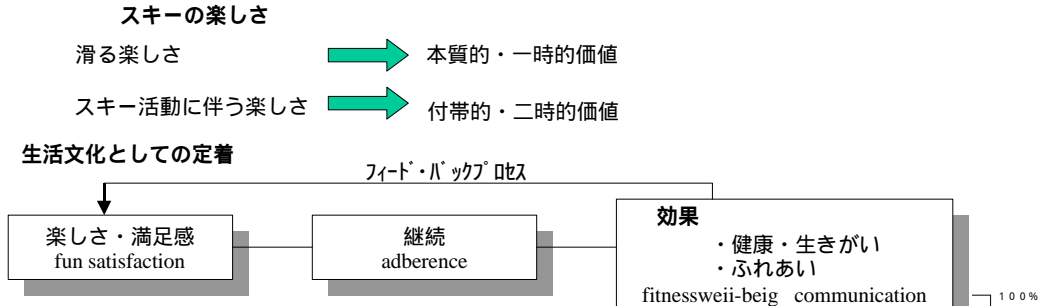
あらゆるスポーツの中で、その王者に値するスポーツがあるとすれば、それはスキーにおいてほかにない。スキーほど筋肉を鍛え、心身をしなやかに、しかも弾力的にし、注意力を高め、巧緻性を養い、意思力を強め、心身を爽快にするスポーツはほかにない。

晴れわたった冬の日にスキーをつけて森の中へ滑走してゆく……これにまさる健康的で純粋なものはほかにあるだろうか。深く雪に覆われた森林や山の素晴らしい自然にまさる清らかな貴いものはほかにあるであろうか。樹木のある急斜面を野鳥のように滑り下ることにまさる爽快で新鮮な生気をかきたてるものがほかにあるであろうか。明るく澄みわたり、はりつめた冬の大気が、そしてタンネの小枝が頬をかすめ、われわれの頭脳も、そして筋肉も、ふいに現れる未知の障害物をかわすために極度にはりつめる。

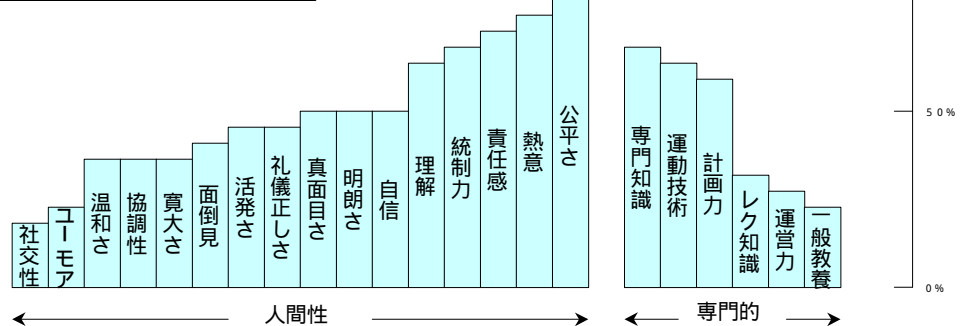
日常の文化生活はいっぺんにわれわれの頭から拭いさられ、都会の汚れた空気もろともはるかわれわれの後方かなたへ遠のいてしまうかのようなのである。われわれはスキーとそして自然と、渾然としてひとつになってしまうのである。これはただ心身を鍛えるばかりでなく、心をも養い高めるものであり、国民にとっても、多くの人々が漠然と予感しているよりも、いっそう深い意義をもっているのである。

極地探検家 フリチョフ・ナンセン(1922年ノーベル平和賞、1888年グリーンランド横断)

4. スポーツ文化としてのスキーの特徴



5. 社会体育指導者に必要な資質



6. (財)神奈川県スキー連盟の組織

